

政策の柱	I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	2 高齢期の生活を充実する	施策名	② 高齢者の生きがいの充実
------	-----------------------------	----------------	---------------	-----	---------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	H23
					基準年	実績	実績	実績	実績	見込み	H24見通し
◆H20年7月にみやシニア活動センターを設置し、シニア世代の生きがいのづくりに取り組んでいる。 ◆高齢者外出支援事業において、利用者の利便性の向上を図るとともに、地域内交通を選択肢に取り込むなど、公共交通による外出機会の確保に取り組んでいる。	◆みやシニア活動センターの利用者数は、開設3年目で目標値を上回る実績を上げており、H23はH20比で約2倍となっている。 ⇒ H24末の状況としては、センターの周知、利用の促進を図ることで、引き続き目標値を上回る実績を上げると見込まれる。	145.0%	みやシニア活動センター利用者数	人		400	500	540	560	580	145.0%
			※シニアボランティア養成研修受講者数を見直し			435	480	875	841	800	137.9%
課題 ◆みやシニア活動センター事業の推進のためには、多様化するシニア世代のニーズに応じた支援ができる体制の確保が必要となっている。											
			市民意識調査(重要度・満足度)			H20	H21	H22	H23		
					重要度	72.6	70.6	72.5	76.2		%
					満足度	15.2	19.6	14.7	30.2		%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
〔高齢者の社会活動支援の充実〕 高齢者の生きがいの推進	→	→	◆市内5館の老人福祉センターにおいて、教養講座や健康づくり教室に取り組んでいるが、利用者数は横ばいで推移している。 ⇒ 引き続き事業の充実に取り組むことにより、利用者数の維持向上が図られる見通し。	◆老人福祉センター事業を推進するためには、高齢者の多様なニーズにあった各種講座や教室の充実が必要となっている。
〔高齢者の社会活動支援の充実〕 高齢者の外出支援の充実	○	→	◆高齢者の外出を促進するため、専用バス乗車券等の窓口での交付に取り組むとともに、地域内交通を選択肢に取り込むなど、利用者の利便性の向上及び外出支援事業の充実を図っている。 ⇒ 引き続き地域内交通の整備状況に合わせ、選択肢の拡大が図られる見通し。	◆高齢者外出支援事業を推進するためには、事業についての十分な周知を図るとともに、地域内交通の整備状況に合わせた選択肢の追加が必要となっている。
〔高齢者の社会活動支援の充実〕 高齢者の就労支援の充実	→	→	◆シルバー人材センターの登録会員数は着実に増加している一方で、社会経済情勢を反映し就業率は停滞している。 ⇒ 引き続きシルバー人材センター事業により、高齢者の就業機会の確保が図られる見通し。	◆高齢者の就労支援を推進するためには、会員増に対応した就労機会の確保が必要となっている。
団塊・シニア世代の総合相談センターの設置	○	→	◆H20年7月にみやシニア活動センターを設置し、相談への対応のほか様々な企画事業を実施しており、目標値を上回る市民の利用がある。 ⇒ 引き続き事業を推進することにより、より多くのシニア世代への生きがいの支援が図られる見通し。	◆みやシニア活動センター事業の推進のためには、多様化するシニア世代のニーズに応じた支援ができる体制の確保が必要となっている。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）					重点度（A～C） ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	みやシニア活動センター事業	シニア世代	H20	利用者数	人	400	500	540	560	580	A	継続	シニア世代のニーズを踏まえ、関係機関との連携を強化し、センター事業の充実に向けた検討を行う。 また、センターの認知度の向上を図るため、より一層の周知活動を行う。
						435	480	875	841				
2	高齢者外出支援事業	70歳以上の高齢者	H15	助成券交付者数	人	17,500	18,200	19,100	20,000	21,000	A	継続	引き続き制度の周知に努めるとともに、地域内交通の整備状況に合わせて、外出支援事業の選択肢に追加する。
						16,926	14,874	15,603	16,227				
3	老人クラブ運営費助成事業	助宇都宮市老人クラブ連合会	S39	老人クラブ数	クラブ	390	378	388	398	408	B	継続	老人クラブの運営のあり方や活動内容を見直すことにより、新しい世代の高齢者が進んで参加できる組織への転換が図れるよう、老人クラブ連合会を支援する。
						368	365	362	357				
4	老人クラブ活動費助成事業	単位老人クラブ	S39	老人クラブ数	クラブ	390	378	388	398	408	B	継続	老人クラブが多様化する高齢者ニーズに対応した魅力ある組織となるよう、単位老人クラブに宇老連を通して、活動内容の一層の充実を働きかける。
						368	365	362	357				
5	シルバー人材センター運営費補助金	助宇都宮市シルバー人材センター	S55	受託契約額	千円	680,000	752,900	825,800	850,000	900,000	B	継続	経済状況が悪化しているなか、受託契約額が目標を下回っていることから、契約額の増加を目指し、効果的・効率的な経営の推進に向けセンターを指導・支援する。
						579,509	537,071	545,115	554,111				
6	長寿祝記念品贈呈事業	80, 90, 100歳の高齢者	H10	祝金対象者数	人	4,173	4,147	4,395	4,660	4,939	B	継続	長年社会に貢献してきた高齢者に対し、敬老の意を表し長寿を祝福するため、適正に事業を実施していく。
				祝品対象者数	人	3,993	4,145	4,379	4,483				
					人	55	59	62	65	68			
						51	66	63	64				
7	敬老会開催共催負担金	各地区社会福祉協議会、75歳以上の高齢者	S57	敬老会招待者数	人	43,810	46,469	47,718	48,425	49,214	B	継続	できるだけ多くの高齢者に参加してもらえよう、他市の取組状況や関係機関からの意見を収集しながら、敬老会のあり方を検討する。
						43,810	45,625	47,426	48,987				
8	生きがいづくり推進事業派遣事業補助金	ねんりんピックに出場する本市選手団	H14	選手人数	人	50	50	50	50	50	B	継続	引き続き本市選手の全国大会出場を支援する。
						57	45	47	31				
9	高齢者地域活動実践塾の設置	60歳以上の高齢者	H14	実践塾設置箇所（当該年度）	カ所	4	4	4	4	4	B	継続	今後の事業のあり方について検討する。
						1	3	0	0				